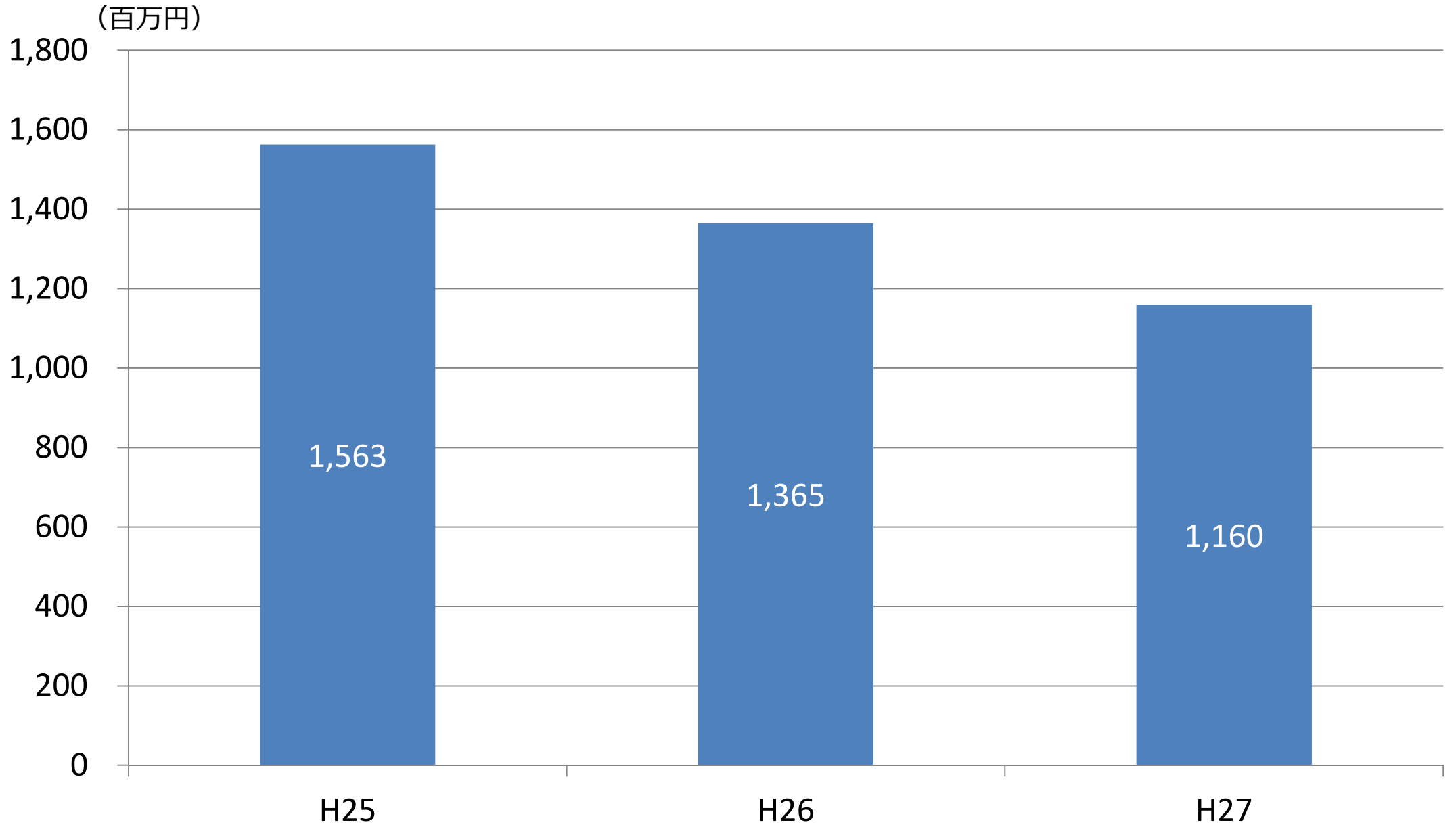


先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業 データ集

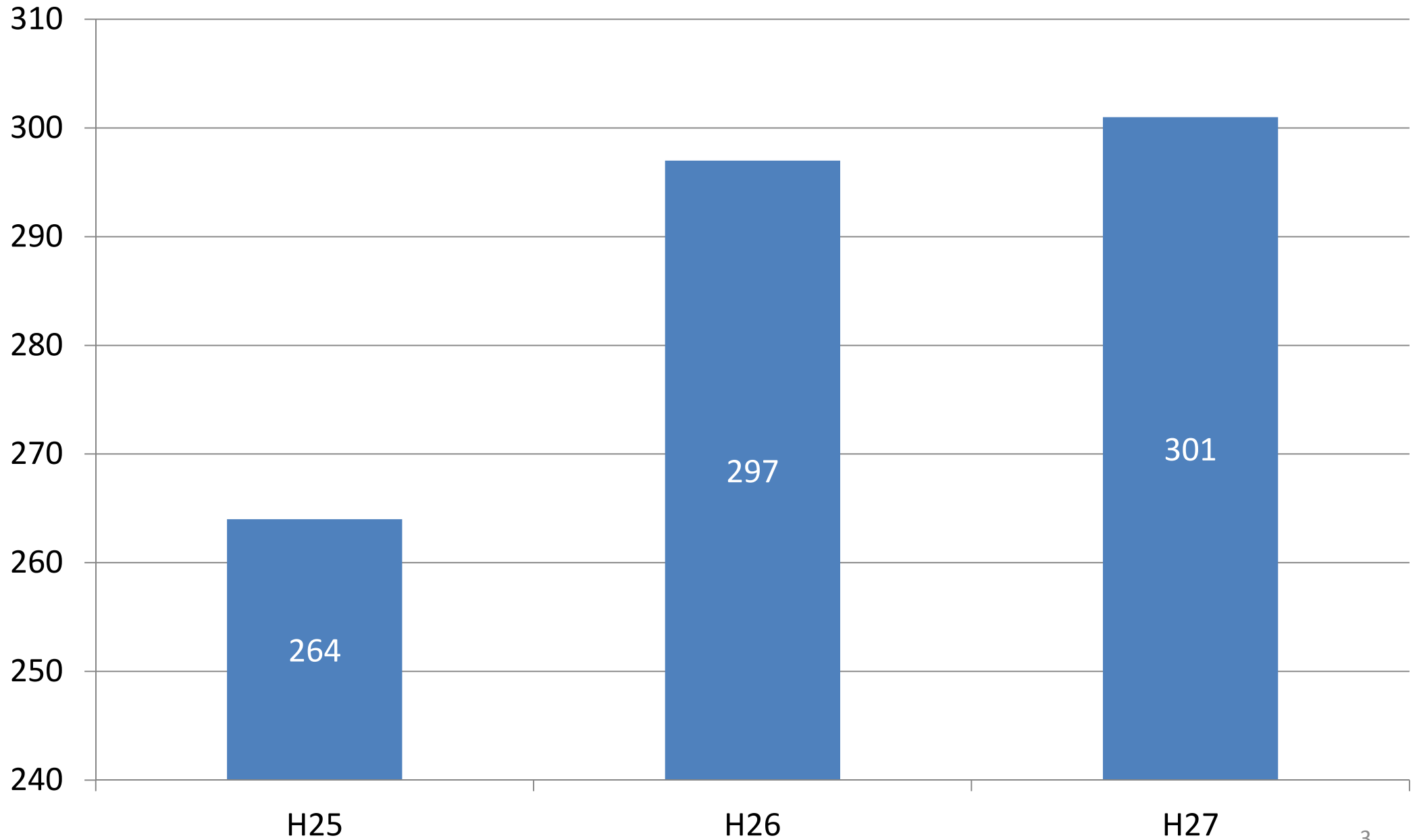
先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

■ 予算額



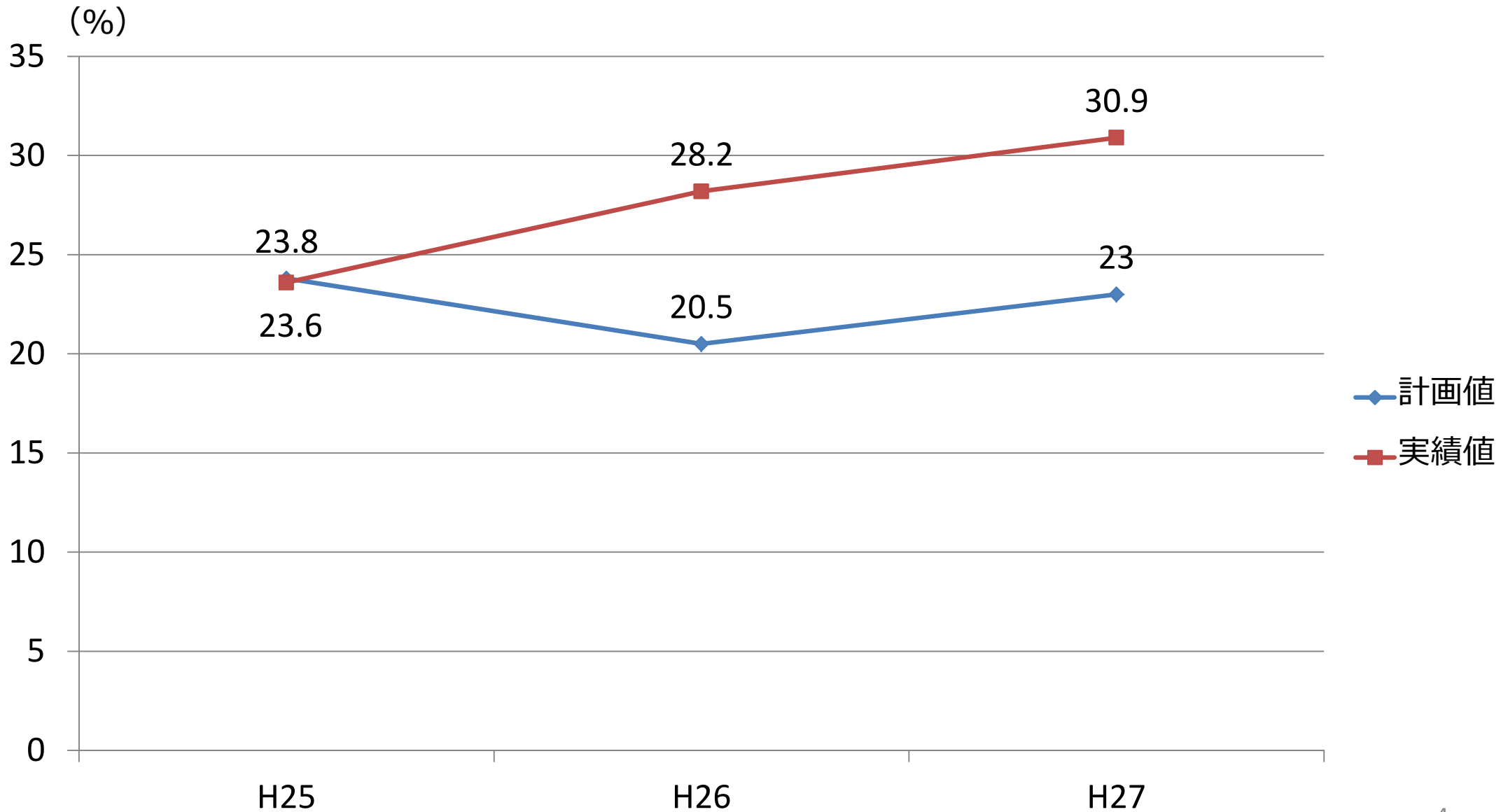
先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

■ 共用している機器の数



先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

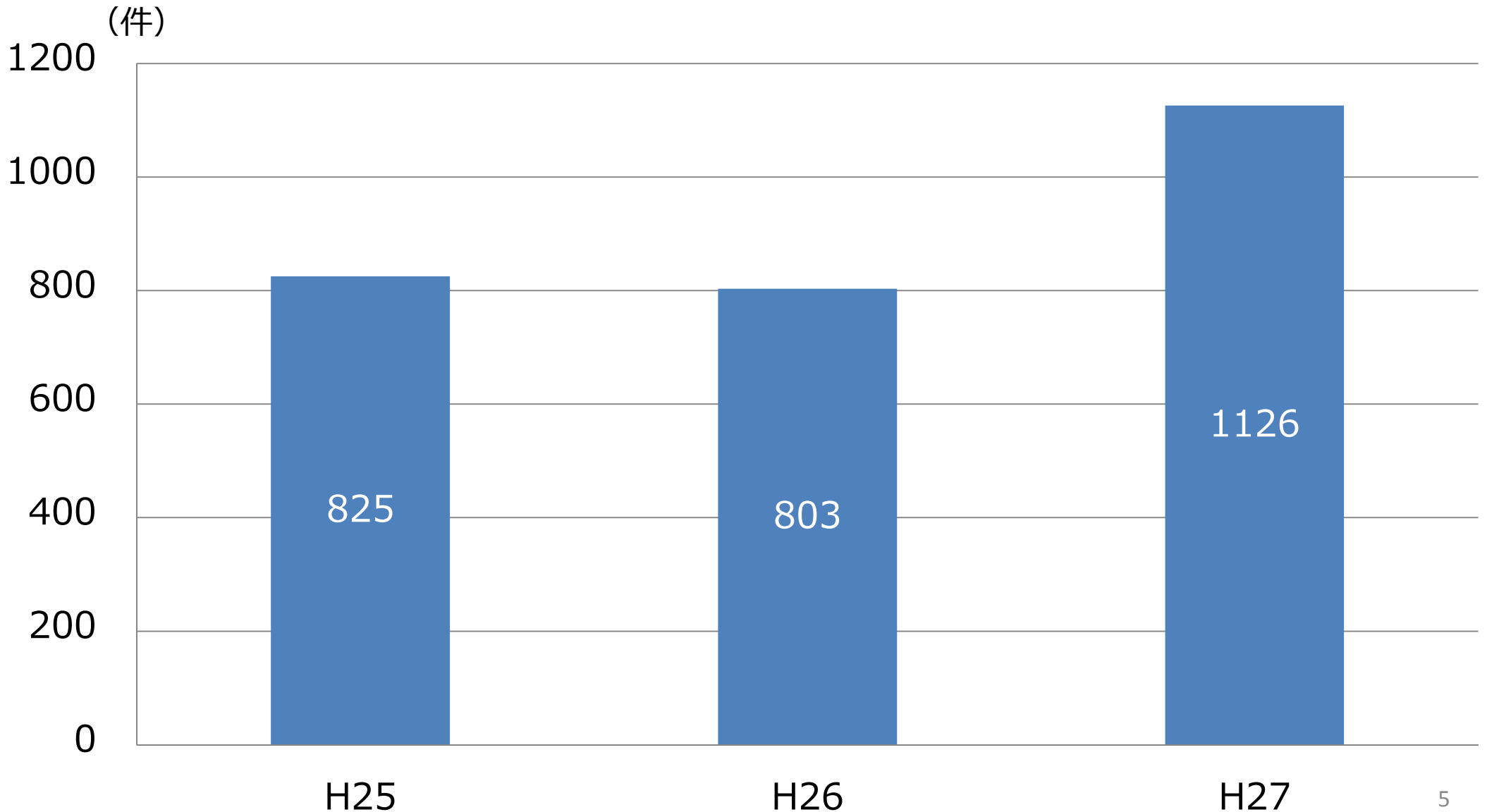
■ 機器の共用利用率



先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

■ 外部利用件数

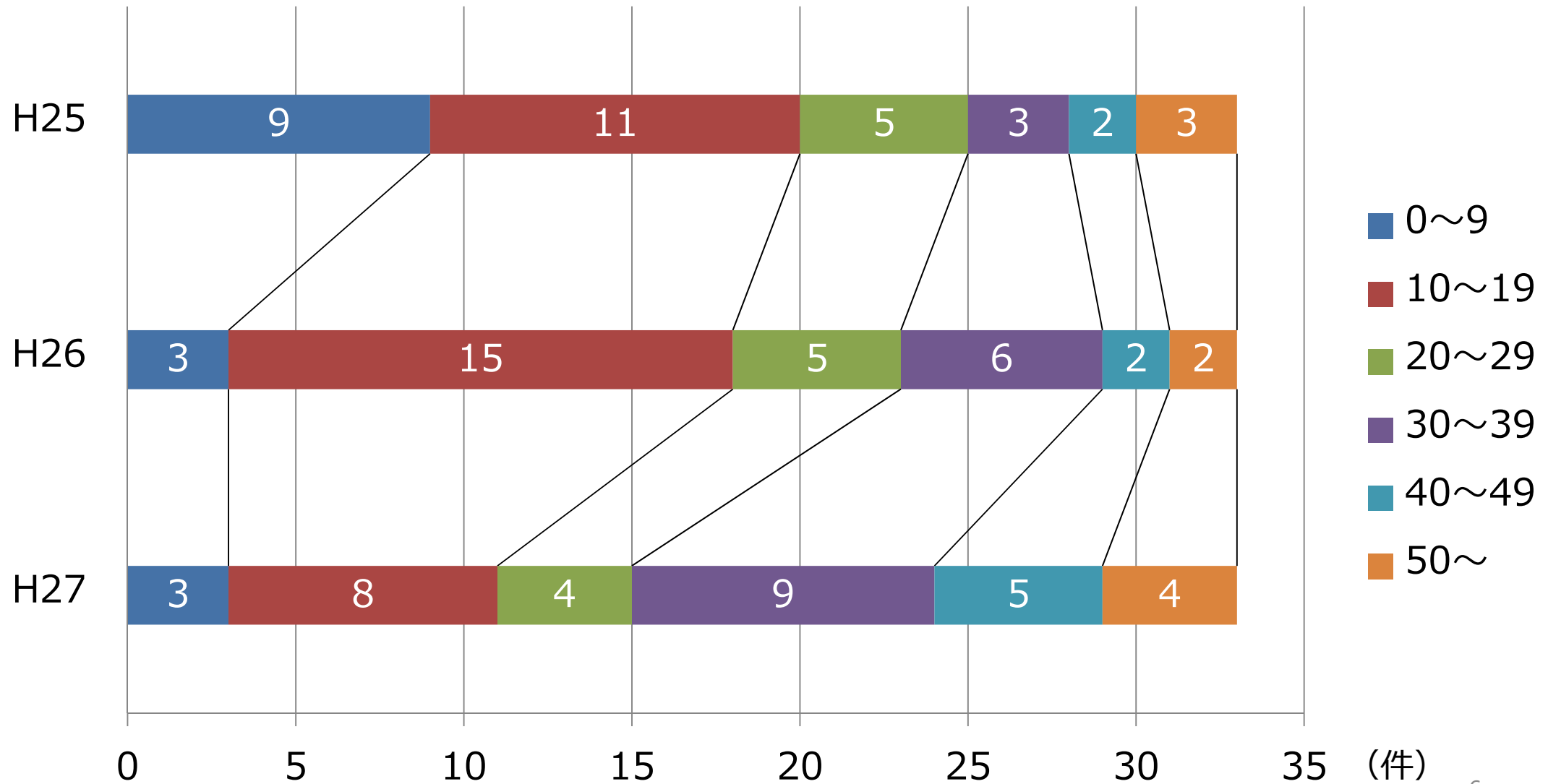
共用事業が開始されてから外部利用件数は約15%増加。



先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

■ 機関ごとの外部利用件数の変動

事業年度が進むにつれて、各機関における実施課題数は増加傾向。

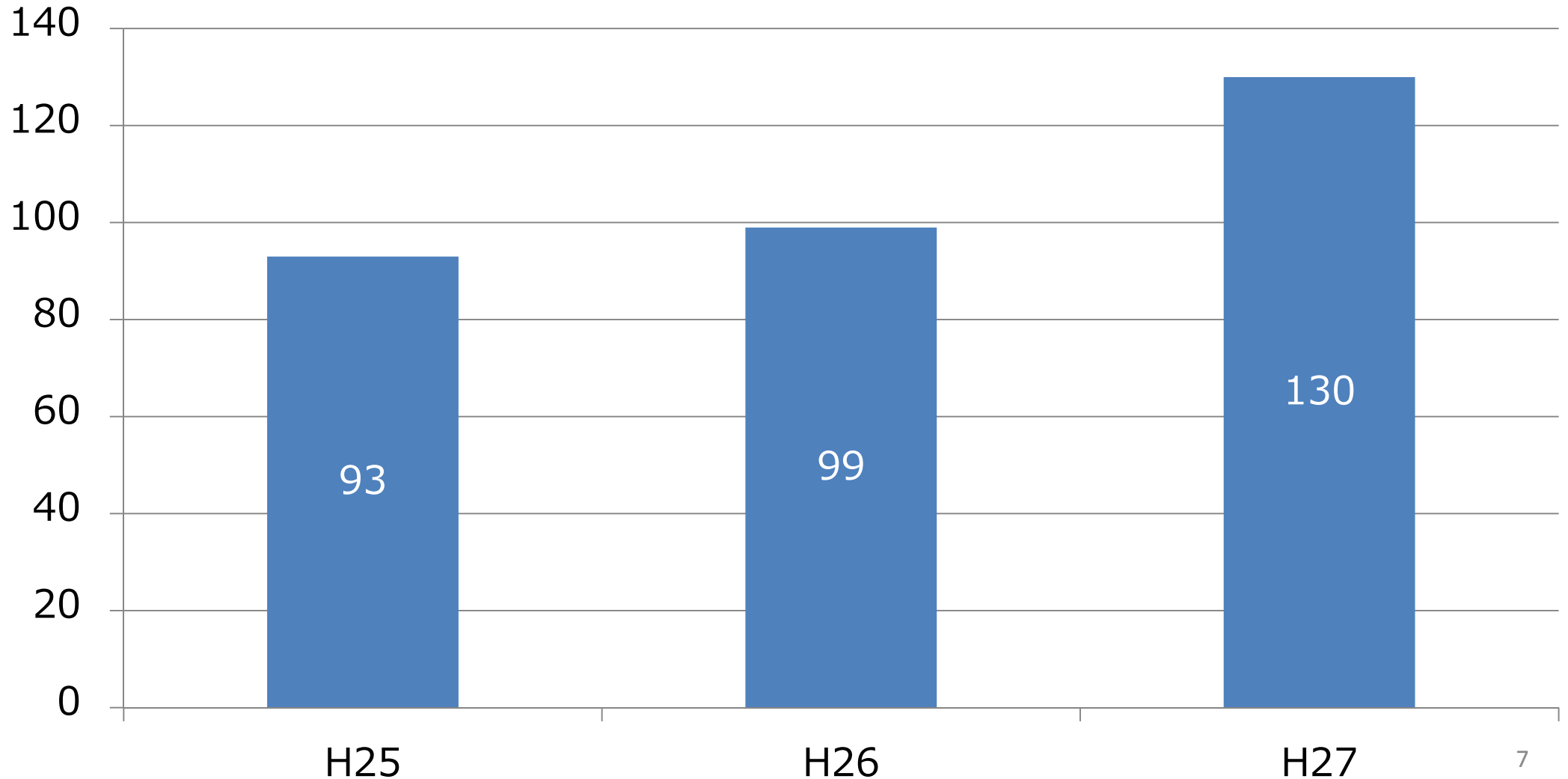


先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

■ 利用料収入額

事業年度が進むにつれて、利用料収入は増加。平成27年度は、平成25年度比約39%の増収。

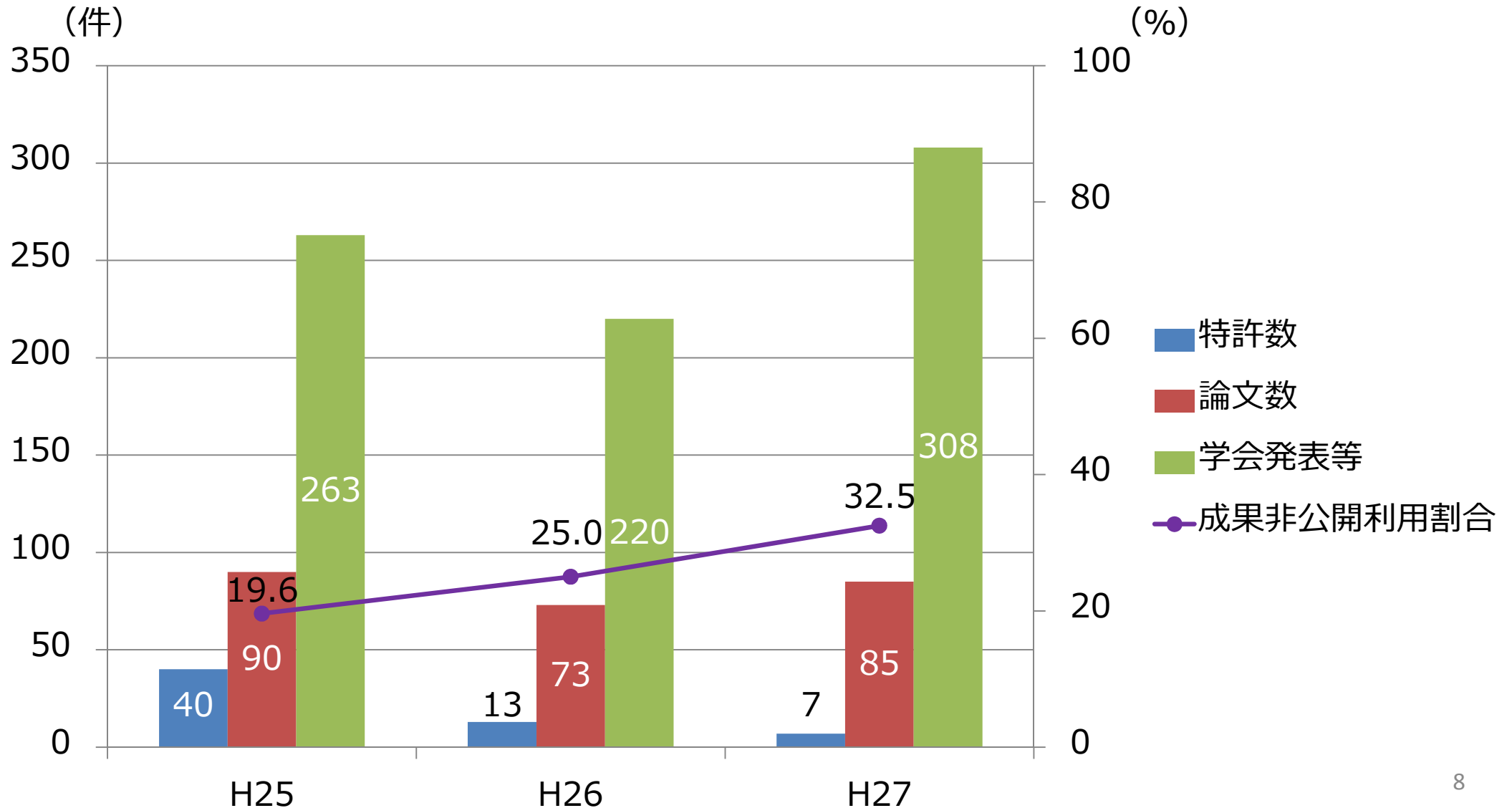
(百万円)



先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

■ 外部発表数の推移

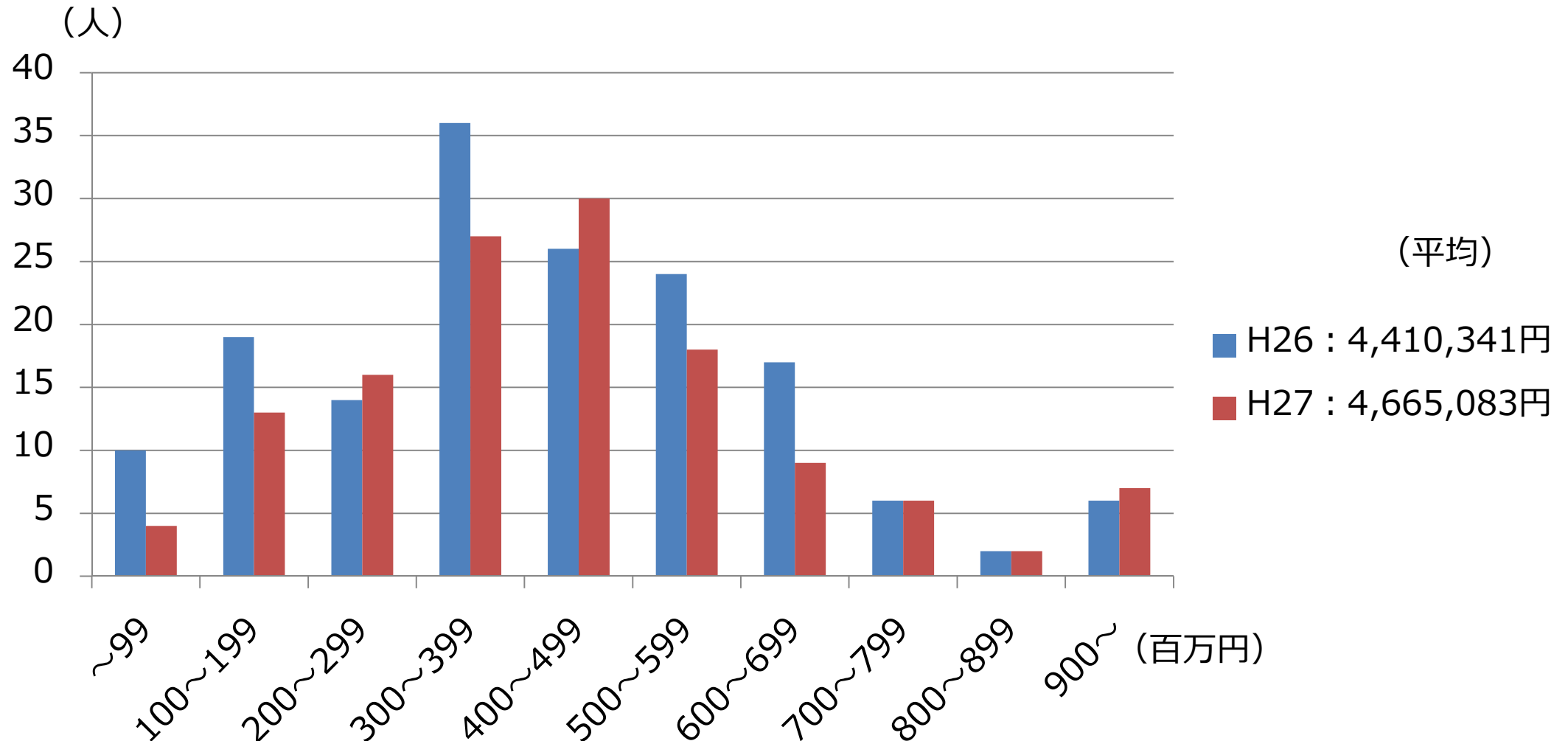
事業期間において、学会発表数は約17%増加。
成果非公開利用の割合は約20%から約33%に増加する一方、特許数が減少。



先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

■ 技術専門職の年収額

平均年収が300～500万円の技術専門職が最も多い。



(参考) 平成25年度の研究者の平均年収は約785万円 (※)

※ 研究者とは国家公務員一般職の研究職俸給表に該当する職員を指す。平均年収は人事院「平成25年国家公務員給与等の実態調査の結果」、総務省「平成25年6月・12月期末・勤勉手当を支給」のデータを元に算出。

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（平成25年度～平成27年度）の実績

■ 技術専門職の雇用人数

